

陸・海・食のサイエンスセミナー 2017

日時： 2017年7月14日（金） 16:20～17:50

会場： 生物生産学部 2階 C206講義室

生物圏科学研究科は、3つの専攻（生物資源科学専攻、生物機能開発学専攻、環境循環系制御学専攻）からなり、生物圏の諸問題に対応し、地球と人類の未来を拓く研究を行っています。セミナーでは、各専攻の3名の新任教員が自身の研究についてわかりやすくお話しします。

生物資源科学専攻

新居 隆浩 助教
(粘膜免疫学)

ニワトリの粘膜免疫と産卵の関係
～その強化を目指して～

Keyword:免疫応答、卵形成、プロバイオティクス



環境循環系制御学専攻

岩本 洋子 助教
(大気海洋化学)

海洋生物が気候を変える？

-波飛沫から生成する微粒子を測る-

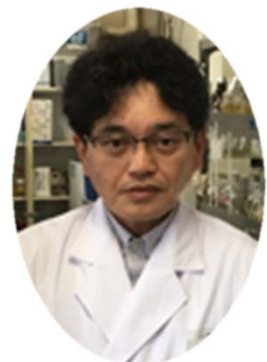
Keyword:エアロゾル、雲、大気海洋物質循環

生物機能開発学専攻

成谷 宏文 准教授
(細菌学)

ファージ由来の溶菌酵素による
食中毒細菌の制御

Keyword:食中毒細菌、バクテリオファージ、
細胞壁溶解酵素



主催：広島大学 大学院生物圏科学研究科

共催：基礎研究を畜産技術開発につなげるトランスレーショナル型研究拠点

日本食・発酵食品の革新的研究開発拠点

次世代を救う 広発 Green Revolution を創出する植物研究拠点

文部科学省 科学技術人材育成コンソーシアムの構築事業 未来を拓く地方協奏プラットフォーム



◆◆◆ 本セミナーは5研究科の共同セミナーです ◆◆◆